

題 材 名	土のう袋を利用して、さつまいもを栽培する。														
内容・項目	C														
指導時間	7 時間														
題材のねらい (題材の特徴)	作物の栽培に必要な計画や環境要因を学習することで、栽培技術が食糧生産など人々の健康と生命に重要な影響を及ぼすことを学習し、豊かな生活に必要なことに気付かせる。														
学習の流れ (展開の工夫)	<table border="1"> <thead> <tr> <th>時 間</th> <th>指導項目</th> <th>主な指導内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2 時間</td> <td>・生物の育成に適する条件と育成環境を管理する方法を知る。</td> <td>・生物の成長には、光、大気、温度、水、土、他の生物などのいろいろな環境要因が影響することを踏まえ、生物の育成に適する条件と、育成環境を管理する方法について知らせる。</td> </tr> <tr> <td>4 時間</td> <td>・目的とする生物の育成計画を立て、生物の栽培ができること。</td> <td>・育成する植物に発生しやすい主な病気や害虫などとともに、できるだけ薬品の使用量を少なくした防除方法についても知らせる。 <b>【意思決定能力】</b></td> </tr> <tr> <td>1 時間</td> <td>・学習内容をポートフォリオ等を利用してまとめさせる。</td> <td>・実習中にまとめていた、内容をポートフォリオやP Cを利用してまとめさせる。</td> </tr> </tbody> </table>			時 間	指導項目	主な指導内容	2 時間	・生物の育成に適する条件と育成環境を管理する方法を知る。	・生物の成長には、光、大気、温度、水、土、他の生物などのいろいろな環境要因が影響することを踏まえ、生物の育成に適する条件と、育成環境を管理する方法について知らせる。	4 時間	・目的とする生物の育成計画を立て、生物の栽培ができること。	・育成する植物に発生しやすい主な病気や害虫などとともに、できるだけ薬品の使用量を少なくした防除方法についても知らせる。 <b>【意思決定能力】</b>	1 時間	・学習内容をポートフォリオ等を利用してまとめさせる。	・実習中にまとめていた、内容をポートフォリオやP Cを利用してまとめさせる。
時 間	指導項目	主な指導内容													
2 時間	・生物の育成に適する条件と育成環境を管理する方法を知る。	・生物の成長には、光、大気、温度、水、土、他の生物などのいろいろな環境要因が影響することを踏まえ、生物の育成に適する条件と、育成環境を管理する方法について知らせる。													
4 時間	・目的とする生物の育成計画を立て、生物の栽培ができること。	・育成する植物に発生しやすい主な病気や害虫などとともに、できるだけ薬品の使用量を少なくした防除方法についても知らせる。 <b>【意思決定能力】</b>													
1 時間	・学習内容をポートフォリオ等を利用してまとめさせる。	・実習中にまとめていた、内容をポートフォリオやP Cを利用してまとめさせる。													
題材の紹介 と作品例	<div style="border: 1px dashed black; padding: 10px;">  <p style="text-align: center;">栽培の様子</p> </div>														
準備・材料等	さつまいもの苗、土のう袋、土														
<p>[本題材を考案するに当たって参考にしたもの] 食農教育 2010 3月号73 農文協</p>															